別添７

石橋複合施設整備事業

様　式　集

下　野　市

令和2年3月26日

提案書作成上の留意点

* 各様式の「応募者名」の枠は、様式2-1に記載したグループ名を記載してください。
* 提案書は、各様式で指示の用紙サイズで作成してください。
* 提案書は、各様式に指定する枚数を厳守してください。
* 造語、略語は、一般用語・専用用語を用いて初出の箇所に定義を記述してください。
* 他の様式や補足資料に関連する事項が記入されているなど、参照が必要な場合には、該当する様式番号、頁等を適宜記入してください。
* 必要に応じて文章を補足・説明する図・表・写真を入れてください。
* 提案書で使用する文字は原則１０.５ポイント以上としてください。なお、図・表・写真の文字についてはこの限りではありませんが、文字が十分に読みとれる程度としてください。
* 必要に応じてカラー表現をしてください。
* 提案書は各様式のシリーズごとに通しで右下に頁を記入してください。
* 提案書の提出部数は、正本１部及び副本７部（提案書提出届・応募者の資格審査書類は、正・副本ともに１部）とします。
* 様式2－1～2－7で添付書類の提出が求められている書類は、正・副本ともに１部添付してください。
* 提案書Ａ４版（様式2シリーズ）・Ａ３版(様式3～7シリーズ)それぞれ様式の順にファイル又はバインダーに綴じてください。また、様式番号(親番号)ごとにインデックスタイトルを付け、表面と背表紙に「石橋複合施設整備事業」と記入してください。
* 提案書提出時には、提出書類と同じ内容を保存したＣＤ-Ｒを２枚提出してください。
* なお、提出書類はＭｉｃｒｏｓｏｆｔ社のＷｏｒｄ又はＥｘｃｅｌ（ともにＶｅｒ.97からＶｅｒ.2016）により作成してください。
* ＣＤ-Ｒへの保存データは全ての提出書類のＰＤＦデータおよび、Ｗｏｒｄ又はＥｘｃｅｌの作成データを提出してください（様式6-12の業務工程表、様式7－2～10の事業収支に関する提案書は、計算の数式を残したまま提出してください）。
* ただし、図面集をＣＡＤ等により作成した場合はＰＤＦデータのみを提出してください。
* また、当該ＣＤ-Ｒには、上段に「石橋複合施設整備事業」、下段に「代表企業名」「提出日」を明記し、任意の封筒に入れ封印し提出してください。
* 審査様式一覧

| 様式番号及びタイトル |
| --- |
| ．募集要項等に関する質問のための提出書類 |
| 直接対話２回目　参加申込書 |
| 募集要項等に関する質問書【Excel様式】 |
| ．提出届・資格審査書類 |
| 提案書提出届（兼）構成企業の制限に関する誓約書 |
| 実施体制図 |
| 応募者の資格要件確認書（設計企業) |
| 応募者の資格要件確認書（建設企業) |
| 応募者の資格要件確認書（余剰地活用事業実施企業) |
| 資格審査の付属資料提出確認書 |
| 参加辞退届 |
| ．事業計画に関する提案書 |
| 事業計画に関する提案書表紙 |
| 事業コンセプト |
| 事業実施体制 |
| 施工計画 |
| 地域経済への配慮 |
| ．施設計画に関する提案書 |
| 施設計画に関する提案書表紙 |
| 施設配置・外部動線計画 |
| 複合公共施設の内部計画・動線計画・エントランスホール計画 |
| 公民館機能・共有機能の計画 |
| 児童館機能の計画 |
| 什器備品計画 |
| 省エネ、安全対策等 |
| ．余剰地活用事業に関する提案書 |
| 余剰地活用事業に関する提案書表紙 |
| 民間施設の施設内容 |
| 民間施設の事業計画 |
| ．図面集 |
| 図面集表紙 |
| パース |
| 配置図（外構・植栽含む）（縮尺1/500） |
| 各階平面図　　（縮尺1/200） |
| 立面図、断面図（縮尺1/200） |
| 日影図（縮尺1/500～1000） |
| 面積表、仕上表 |
| 構造計画概要 |
| 建築設備計画概要 |
| 什器・備品リスト |
| 工事計画図 |
| 業務工程表【Excel様式】 |
| ．事業収支計画に関する提案書 |
| 事業収支計画に関する提案書表紙 |
| 施設計画提案概要（複合公共施設）【Excel様式】 |
| 施設計画提案概要（余剰地活用事業）【Excel様式】 |
| 提案価格総括表【Excel様式】 |
| サービス対価（設計・建設業務費）の年度別内訳【Excel様式】 |
| サービス対価（設計・建設業務費）の内訳（複合公共施設）【Excel様式】 |
| 初期投資額見積書（余剰地活用事業）【Excel様式】 |
| 資金調達計画書（余剰地活用事業）【Excel様式】 |
| 長期収支計画書（余剰地活用事業）【Excel様式】 |
| 維持管理業務費用見積書（余剰地活用事業）【Excel様式】 |

［提出期限：令和2年4月9日（木） 17時］

石橋複合施設整備事業

直接対話２回目　参加申込書

令和　　年　　月　　日

下野市長　広瀬　寿雄　宛

「石橋複合施設整備事業」における直接対話２回目への参加を希望します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会　社　名 | | |  | | |
| 会社所在地 | | |  | | |
| 連絡先担当者 | | 所属部署・役職 |  | | |
| 氏名 |  | | |
| 電話番号 |  | 携帯電話 |  |
| FAX番号 |  | | |
| メールアドレス |  | | |
| 直接対話実施  希望時間帯 | | | 希望時間帯（括弧内に希望順位を記入してください）  第一希望は「1」，第二希望は「2」，第三希望は「3」を記入 | | |
| 4月16日（木） | | | 9～12時（　）、13～16時（　）、何時でも可（　） | | |
| 4月17日（金） | | | 9～12時（　）、13～16時（　）、何時でも可（　） | | |
| 対話参加予定者 | | | 会社名・所属部署・役職 | | |
| 1 |  | |  | | |
| 2 |  | |  | | |
| 3 |  | |  | | |
| 4 |  | |  | | |
| 5 |  | |  | | |
| 6 |  | |  | | |
| 7 |  | |  | | |
| 8 |  | |  | | |

※直接対話への参加を希望するグループごとに提出してください。その場合、直接対話の参加手続きを代表する１社を選定し、当該企業から提出してください。

※連絡先担当者は、直接対話の実施日時の連絡をとれる方１名としてください。

※直接対話実施希望時間帯は、第三希望まで記入してください。本参加申込書受信後に調整の上、実施日時及び場所をＥメールにてご連絡します（ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください）。なお、対話時間は1時間程度を想定しています。

※会場の都合上、参加人数は１グループ８名以内とします。

提案書提出届（兼）構成企業の制限に関する誓約書

令和　　年　　月　　日

下野市長　広瀬　寿雄　宛

令和2年3月26日に公表された「石橋複合施設整備事業　募集要項」に明記された「応募者の備えるべき参加資格要件」を満たしていることを誓約し、同要項に基づき下記の構成企業及び協力企業により本事業への応募に参加致します。

|  |
| --- |
| 応募グループ名： |

|  |
| --- |
| １．応募グループの代表企業　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者名： |
| 担当者連絡先：(TEL) (E-mail) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特別目的会社（ＳＰＣ）の設立有無 | 設立する予定 | 設立しない予定 |

|  |
| --- |
| ２．構成企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

|  |
| --- |
| ３．構成企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

|  |
| --- |
| ４．協力企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

※グループにおける役割には、募集要項で示す応募者の構成を踏まえ、いずれの業務を実施するか記載してください。

※応募グループの代表企業・構成企業及び協力企業の企業毎に「社印」「代表者印」を押印の上、提出してください。

※構成企業又は協力企業の欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

実施体制図

|  |
| --- |
|  |

※Ａ４版で作成してください。

※担当する全ての企業（下請け企業除く）について記載してください。

※平成31・32年度下野市入札参加資格者名簿において、市内及び管内で登録されている企業について、図上で表記してください。

応募者の資格要件確認書（設計企業）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 担当者所属・氏名 |  | |
| 連絡先電話 |  | |
| 連絡先E-Mailアドレス |  | |
| 一級建築士事務所登録番号 |  | |
| 担当する業務内容  ※該当するものに「○」をつけて下さい | 意匠設計・構造設計・設備設計・工事監理・その他（　　　　　） | |
| 下野市入札参加資格者名簿における登録要件  ※該当するものに「○」をつけて下さい | 業者番号 |  |
| 区分 | 市内　　・管内　　・　　県外　　・　　県外 |

提案内容と同等規模以上の公共施設の新築工事の設計実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 設計実施期間・竣工年月 | 平成　　年　　月～平成　　年　　月　・　平成　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※建築士法（昭和25年法律第202号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（建設企業）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 担当者所属・氏名 |  | |
| 連絡先電話 |  | |
| 連絡先E-Mailアドレス |  | |
| 建築一式工事に関する特定建設業の許可番号 |  | |
| 下野市入札参加資格者名簿における登録要件  ※該当するものに「○」をつけて下さい | 業者番号 |  |
| 区分 | 市内　　・　　管内　　・　　県外　　・　　県外 |

提案内容と同等規模以上の公共施設の新築工事の施工実績（代表する企業のみ記入ください）

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 施工実施期間・竣工年月 | 平成　　年　　月～平成　　年　　月　・　平成　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※代表する企業は以下の資料を添付してください（正・副本ともに１部添付。）。

* 建設業法第3条第1項の規定による特定建設業の許可を受けていることを証明する資料の写し
* 建築一式工事の格付けにおいて、経営規模等評価結果通知書の総合評定値（Ｐ）が1,000点以上の者であること（平成31・32年度建設工事入札参加者資格審査時における総合評定値とする）を証明する資料の写し

※その他の企業は，以下の資料を添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

* 建設業法第3条第1項の規定による特定建設業の許可を受けていることを証明する資料の写し

※施工実績は、代表する企業のみ提出してください。

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※施工実績が特別建設共同企業体によるものである場合は、代表構成員としての実績を提出してください。

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（余剰地活用事業実施企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 担当者所属・氏名 |  |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |

余剰地活用事業に係る提案内容と同等又は類似業務に係る実績（代表する企業のみ記入ください）

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 施工実施期間・竣工年月 | 平成　　年　　月～平成　　年　　月　・　平成　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※実績は、代表する企業のみ提出してください。

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

資格審査の付属資料提出確認書

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| グループにおける役割 | 設計企業 （　代表　・　その他　）  建設企業 （　代表　・　その他　）  余剰地活用事業実施企業（　代表　・　その他　） |

| 添付資料 | | | 応募者確認 | 下野市確認 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 共通 | ① | 応募グループ各企業の会社概要  （パンフレット、定款、現在事項全部証明書、主要業務実績リスト） |  |  |
| ② | 貸借対照表、損益計算書、個別注記表（直近3期分）   * 連結決算を行っている場合は、直近1期分の決算書も提出のこと * 会計監査人の監査を得ていない企業については、上記の決算書のほか、販売費及び一般管理費内訳書ならびに製造原価報告書に相当するもの、親会社の連結決算書も提出のこと |  |  |
| ③ | 法人税及び消費税及び地方消費税納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）   * 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。 |  |  |
| ④ | 法人事業税（特別税含む）納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）   * 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。 |  |  |
| ⑤ | 下野市内に本社又は事業所がある法人については「法人市民税」の納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）   * 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。 |  |  |
| 設計企業 | ⑥ | 平成31・32 年度下野市入札参加資格者名簿に登録があること。 |  |  |
| ⑦ | 建築士法（昭和25 年法律第202 号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料 |  |  |
| ⑧ | 提案内容と同等規模以上の公共施設の新築工事の設計実績を証明する資料 |  |  |
| 建設企業 | ⑨ | 平成31・32年度下野市入札参加資格者名簿に登録があること。 |  |  |
| ⑩ | 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による特定建設業の許可を受けていること。 |  |  |
| ⑪ | 代表する企業において、建築一式工事の格付けにおいて、経営規模等評価結果通知書の総合評定値（Ｐ）が1,000点以上の者であること（平成31・32年度建設工事入札参加者資格審査時における総合評定値とする）。 |  |  |
| ⑫ | 代表する企業において、提案内容と同等規模以上の新築工事の公共施設の元請けとして実施した施工実績を証明する資料   * 上記施工実績が特別建設共同企業体によるものである場合は、代表構成員としての実績であることを証明する資料を提出すること。 |  |  |
| 余剰地活用事業実施企業 | ⑬ | 代表する企業において、余剰地活用事業に係る提案内容と同等又は類似業務に係る実績を有していることを証明する資料 |  |  |

※応募グループの構成企業及び協力企業は、会社ごとにグループにおける役割に「○」をつけて、提出してください。

※該当しない項目がある場合は、「応募者確認」欄に「－」をつけて提出してください。

※必要書類が揃っていることを確認した上で、「応募者確認」欄に「○」をつけてください。

※納税証明書は、募集要項公表日以降に交付されたものを提出してください。

※税目毎の納税証明書について、課税されていない税目は、「応募者確認」欄に「－」をつけて、その理由を提出(様式自由)してください。

※③の「法人税及び消費税及び地方消費税納税証明書」は、９号書式その３の３を提出してください。

※④の「法人事業税納税証明書」は、本店所在地におけるものを提出してください。

参加辞退届

令和　　年　　月　　日

下野市長　広瀬　寿雄　宛

代表企業名　　：

所在地　　　　：

商号又は名称　：　　　　　　　　　　　　　　　印

代表者氏名　　：　　　　　　　　　　　　　　　印

担当者氏名　　：

担当者連絡先　：(TEL)

　　　　　　　　(E-mail)

令和2年3月26日付で公告のあった「石橋複合施設整備事業」への応募について、参加を辞退します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業・構成企業・  協力企業 | 代表者名 | 所在地 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**石橋複合施設整備事業**

#### 3．事業計画に関する提案書

|  |
| --- |
| ＜事業コンセプト＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①本事業の目的を十分に理解し、「地域の利便性向上・にぎわい創出」に資する提案となっている。  ②都市再生整備計画事業における石橋駅西口地区の整備方針を踏まえ、まちづくりに寄与する施設の提案がなされている。  ③その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で記述してください。

|  |
| --- |
| ＜事業実施体制＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①設計・建設業務及び余剰地活用事業が確実かつ円滑に実施できる体制が構築されている。  ②優れた豊富な実績を持つ技術者が配置されている。  ③その他、優れた実施体制が構築されている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。  ※評価の視点の①に関しては、組織図（実施体制図）を作成し、各企業の業務範囲を明確に記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜施工計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①安全かつ確実な工程及び施工計画が提案されている。  ②工事期間中の騒音・振動等周辺環境への配慮や付近の通行者の安全確保等について具体的な方法が提案されている。  ③品質の確保について、具体的な方法が提案されている。  ④その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜地域経済への配慮＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①構成企業や協力企業への市内及び管内企業の参画や下請け企業として市内及び管内企業の活用について具体的に提案されている。  ②市内からの資機材、備品、消耗品等の調達、市内でのスタッフの雇用等について具体的に提案されている。  ③その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

**石橋複合施設整備事業**

#### 4．施設計画に関する提案書

|  |
| --- |
| ＜施設配置・外部動線計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①本事業の目的及びコンセプトを踏まえた事業対象地全体の施設整備方針が明確に示されている。  ②公共施設と民間施設の相乗効果が図られる合理的かつ魅力的な事業対象地全体の土地利用（ゾーニング）及び施設配置となっている。  ③利用者や近隣住民にとって安全な動線計画や快適な歩行者空間の計画がなされている。  ④日影や騒音対策など周辺環境や近隣住民に配慮した計画となっている。  ⑤周辺景観に配慮した、市民に愛される外観デザインや外構計画など事業対象地全体の豊かな空間デザインの提案がなされている。  ⑥その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜複合公共施設の内部計画・動線計画・エントランスホール計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①諸室機能に応じた合理的に諸室が配置された適切なゾーニングとなっている。  ②公民館と児童館の利用者の年代を踏まえ、多世代の人が分かりやすく利用しやすい快適な空間が提案されている。  ③エントランスホールのラウンジやフリースペースなどが活発に利用され、未就学児から高齢者まで多世代の交流を促す工夫について具体的な提案がなされている。  ④すべての利用者が安心して利用できるようユニバーサルデザインに配慮された提案がなされている。  ⑤その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜公民館機能・共有機能の計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①公民館まつり、作品展示、ステージ発表会など公民館諸室の多様な利用方法に対応するための具体的な工夫が提案されている。  ②音楽スタジオやパフォーマンススタジオの特性を十分に発揮し、利用者に有効に利用されるための具体的な提案がなされている。  ③児童や生徒を含む利用者が快適に学習でき、また利用したくなるような学習室及びグループ学習室の提案がなされている。  ④その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜児童館機能の計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①児童館ガイドラインに沿って、遊戯室等で18歳未満の全ての子どもたちが楽しく、快適に利用できる空間が提案されている。  ②年齢の異なる子どもたちが一緒に過ごす場として、多様な世代が遊んだり寛いだりでき、乳幼児や障がいのある子どもも安全・安心に利用できる遊戯室の具体的な提案がなされている。  ③職員の目が行き届き、安全・安心して運営できる児童館の計画について具体的な提案がなされている。  ④乳幼児の遊び、一輪車やバトミントンなどの活発な遊びなど、年齢の異なる子どもたちが安全・安心して多様な遊びに利用できる広場空間について具体的な提案がなされている。  ⑤その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜什器備品計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①利用者の快適さや耐久性を備えた適切な什器や備品が提案されている。  ②特に以下の什器備品について、具体的に優れた提案がなされている。  ・会議室6の壁面収納式ステージは、安全面、操作性、耐久性を十分に考慮している。  ・調理室の什器備品は、現在のニーズに合った性能、機能を備えている。  ・エントランスホールやロビーの什器備品は、市民が憩いえる空間にふさわしいデザイン、機能を備えている。  ③その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜省エネ、安全対策等＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①清掃やメンテナンス等の維持管理を容易にするための工夫や省エネ対策等ライフサイクルコストの縮減のための方策について具体的に提案されている。  ②災害時の安全性の確保、確実な防犯対策等について具体的に提案されている。  ③その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

**石橋複合施設整備事業**

#### 5．余剰地活用事業に関する提案書

|  |
| --- |
| ＜民間施設の施設内容＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①本事業の目的を理解し、活発な多世代交流の場として、「地域の利便性向上・にぎわい創出」に資する具体的な提案がなされている。  ②地域内外から、幅広い人々が訪れ、交流人口及び定住人口の増加につながる地域文化の発信等、魅力ある地域創出に寄与するための具体的な提案がなされている。  ③本施設との相乗効果が明確になっており、連携の方策やサービス内容について具体的な提案がなされている。  ④周辺の商業施設等の立地状況や利用実態を踏まえ、地域の魅力向上に寄与する新たな機能の提案がなされている。  ⑤民間施設の内容について営業種目、販売内容、営業時間、想定利用者数、民間施設利用者の駐車台数などが具体的に提案されている。  ⑥その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦３ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜民間施設の事業計画＞ |
| |  | | --- | | （評価の視点）  ①民間施設の運営・事業計画等において、事業期間にわたる安定した事業継続のための方策について、具体的な提案がなされている。  ②想定される事業リスクを明確に整理し、対応策が考慮されている。  ③実績に基づく事業収支計画が立案されている。  ④その他、優れた提案が含まれている。 |   ※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ４版縦２ページ以内で作成してください。

**石橋複合施設整備事業**

#### 6．図面集

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 図面リスト  ※用紙サイズは全てA3、6-12を除き様式は任意とする。 | | |
| 様式 | 資料内容 | |
| 6－2 | パース | 【外観】以下を含む合計5面  ・鳥瞰（事業対象地全体）1面  ・アイレベル（複合公共施設）1面  ・アイレベル（広場）1面  ・アイレベル（民間施設）1面  【内観】以下を含む合計6面  ・エントランスホール1面  ・遊戯室（集会室とのつながりのわかるもの）1面  ・会議室1面  ・パフォーマンススタジオ1面  ・民間施設1面 |
| 6－3 | 配置図（外構・植栽含む）（縮尺1/500） | 事業対象地全体を作成、余剰地活用事業の実施範囲（貸付面積とする範囲）を分かりやすく記入すること  建物は屋根伏図にて表現し、樹木・植栽、囲障、舗装等を記入すること |
| 6－4 | 各階平面図　　（縮尺1/200） | 複合公共施設及び民間施設について作成  1階は外構を含むものとする |
| 6－5 | 立面図、断面図（縮尺1/200） | 複合公共施設及び民間施設についてそれぞれ作成  主要な仕上げ、室名、主要部分の寸法（階高、天井高など）を記入  キープランを記入 |
| 6－6 | 日影図（縮尺1/500~1000） | 事業対象地全体について、等時間、計測高さは4ｍで作成 |
| 6－7 | 面積表、仕上表 | 複合公共施設及び民間施設についてそれぞれ作成  特殊な建具等があれば仕様を記入すること |
| 6－8 | 構造計画概要 | 複合公共施設及び民間施設についてそれぞれ作成 |
| 6－9 | 建築設備計画概要 | 複合公共施設について作成、ただし、複合公共施設以外であっても、事業対象地内で共有する設備等については記載すること |
| 6－10 | 什器・備品リスト | 複合公共施設について作成 |
| 6－11 | 工事計画図 | 事業対象地全体について作成  工事車両進入路、仮設計画、クレーン旋回範囲を、各工程段階について作成 |
| 6－12 | 業務工程表 | 設計業務含む事業全体の工程表を作成  様式6-12に記載すること |

**石橋複合施設整備事業**

#### 7．事業収支計画に関する提案書